



うさぎぐみだより 6月

尚徳福祉会 とちょう保育園

あつという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨へと移っていきます。気候の変化が大きいこの時期、体調管理に気を付けながら、雨の日も晴れの日も元気に過ごしていきたいですね。そして、今の季節ならではの自然に触れたり室内ならではの遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



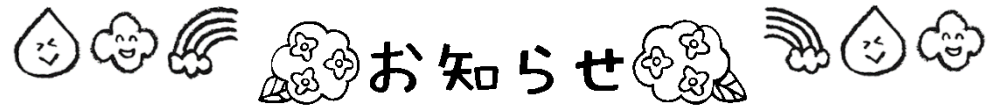
6月1日からうさぎ組に仲間入りするお友だちです♪

よろしくお願ひします♪



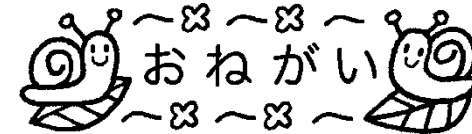
よく見てみよう！

新年度に入り、うさぎ組のお友だちが毎日楽しみにしていることのひとつがうさぎの部屋でお世話をしている「カタツムリ、アゲハチョウの幼虫の観察」です。登園直後、午後のおやつを食べ終えホッとしたとき、気になって一日に何回も…というように、観察のタイミングに個性が光ります。はじめのうちは「ここにいるね！」「動いた！」と『見ること』が目的でしたが、段々と「大きくなって！」「葉っぱを食べてるのかな？」「うんちがたくさん出て！」などと、変化や違いを見つけ出し気が付けるようになってきたのです。誰がカゴを持つのか、どの角度でカゴを置くのか、どこに誰が座るのかでお友だち同士意見がぶつかることもありますが、いざ観察が始まると真剣にカタツムリを探し、青虫やサナギを目で追い新しい発見に胸を躍らせる子どもたち。その感性を大切に育てながら成長を見守っていきたく思ひました。そしてサナギはアゲハ蝶になり、子ども達は興奮のまま、公園に放しに行きちょっぴり寂しいお別れをしてきました。



お知らせ

これからの時期、気温が高く暑くなる日が増えてきます。そのような日は様子を見て清拭（濡らしたタオルで体を拭く）をすることがありますので、6月中旬ごろからタオルをご用意いただきたいと思ひます。詳しくは後日配布のおたよりをご覧ください。



お子様の持ち物に記名があるか、もう一度ご確認ください。お洋服など名前が薄くなっていたり消えているものには、再度書いていただきますようお願いいたします。